

令和5年4月27日

総合政策部企画振興課	
担当者	主幹 仁科 佳菜子
電話番号	0869-22-1113(直通)

『瀬戸内市統合報告書 2022』が完成しました

平素は、市行政推進に格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

本市では、統合思考により持続可能なまちづくりを行うため、令和4年度から、企業や大学を中心に作成されている「統合報告書」の作成に着手し、この度「瀬戸内市統合報告書 2022」が完成しましたのでお知らせします。

国際統合報告評議会（IIRC）のフレームワークに沿って作成される地方公共団体の統合報告書としては、全国で初めてとなります。是非ご覧ください。

記

1. 統合報告書とは

財務データと非財務データ（ガバナンス、知的財産等）の両方の観点から、組織の独自の強みや戦略、ガバナンス、今後の事業展開や見通しなどをまとめた報告書です。

組織の短期・中期・長期にわたる価値の創造について理解いただくことができる、組織内外との強力なコミュニケーションツールとなるものです。

2. 瀬戸内市統合報告書の目的

本市では、持続的なまちづくりのため、市民等に公正で中立的な情報を共有するとともに、多くの方々に瀬戸内市をアピールすることを目的として、統合報告書を作成しました。本統合報告書は、本市の戦略や事業実績等を分かりやすく説明するため、アドバイザーによる指導・助言をいただきながら、統合思考に基づき、国際統合報告評議会（IIRC）のフレームワークに沿って作成したものです。

本統合報告書は、市民の皆さんや市内外の関係者の方々に、市全体を概観しながら本市の価値を理解していただくとともに、シティプロモーションなど瀬戸内市の魅力を発信するツールとして活用します。また、統合報告書作成のプロセスを通じて、本市各部署の有機的なつながりを生むとともに、統合思考による意思決定ができる職員の育成を目指しています。

3. 瀬戸内市統合報告書 2022

以下 URL からご覧いただけます。

<https://www.city.setouchi.lg.jp/soshiki/8/132498.html>

